

真のタックスパイヤーをめざす

UENO

新春対談



小林会長

北島署長

年

新春号

NO.477(1月号)



公益社団法人
上野法人会

<http://www.uenohoujin.or.jp/>

新春対談



新年を迎えて

司会 明けましておめでとうございます。

署長・会長 おめでとうございます。

司会 本日の司会を務めさせていただきます広報副委員長の中立です。宜しくお願いいたします。はじめに新年を迎えまして昨年印象に残った出来事はございましたでしょうか。

署長 やはり何と言っても世界文化遺産に登録された「国立西洋美術館」ですね。我々の地元上野にとって、本当に誇らしいことだと思います。そして熊本地震をはじめとした自然災害の怖さも忘れてはいけない出来事だと思います。また、リオデジャネイロのオリンピック・パラリンピック、イギリスのEU離脱、アメリカの大統領選とさまざまなことが目に浮かびます。

会長 私も署長と同じでして、特にリオ五輪は楽しく観戦いたしました。アスリート達が持てる力を発揮して、金メダルを目指している姿には感動しましたし、4年後の東京五輪は絶対に成功させなければいけないと思いました。また熊本の地震につきましても、被災された皆さまには謹んでお見舞い申し上げたいと思います。

司会 私も女性部会の全国大会が福島で開催された日に熊本の震災のニュースが入りました。九州各方面からも大勢の法人会の皆さんが参加されていましたが、ほとんどの方が帰宅できませんでした。

会長 日本は災害国ですので、普段からの対策が如何に大切かを痛感させられる出来事でしたね。



『国立西洋美術館』
2016年7月に世界文化遺産に登録されました



司会 今年の干支は「酉年」ですが、「酉年」にはどのようなイメージをお持ちですか。

署長 酉というと「ニワトリ」を連想します。そこからは「早起き」のイメージが湧いてきます。私も歳を重ねてきて、だんだん早起きになりまして、午前中は仕事に集中できます。自分のリズムに合った干支だと思います。また関東地方では商売繁盛を願うお祭りである「酉の市」が盛んで、台東区(浅草)の鷲神社が酉の市の発祥と聞いております。法人会会員の皆さまにとっても商売繁盛で実りの多い良い年になるのではないのでしょうか。私流の解釈ですと「トリだけに、運氣も客も取り(トリ)込める」といったところでしょうか。(笑)

会長 うまい表現ですね。干支にちなんだ相場の格言に「申酉騒がし」という言葉があります。騒ぐというのは、相場の変動幅が大きく、荒っぽい値動きということですが、何とか安定したマーケットになることに期待したいですね。酉年で印象深いのは、昭和44年は「サザエさん」「男はつらいよ」「水戸黄門」などが放映された年です。皇太子殿下がご成婚されたのも平成5年の酉年でして、おめでたい年であったことを鮮明に憶えています。

司会 ちなみに12年前は「愛・地球博(愛知万博)」が開催された年でした。24年前は会長がおっしゃった「皇太子殿下ご成婚」、さらにさかのぼり48年前はアポロ11号による人類初の月面着陸成功、そして60年前は「岸信介内閣」が成立した年です。

会長 もうそんなに前になりますかね。岸政権の時は安保法案で随分と騒がれた頃でした。



～新春対談～

出身地について

司会 北島署長のご出身についてお聞きしたいのですが。

署長 私は富山県高岡市の出身です。お寺の鐘などの銅器が地場産業としては有名です。それと国定公園である雨晴(あまはらし)海岸から見る立山連峰、北アルプスが絶景です。世界遺産の五箇山合掌造りや立山黒部アルペンルートも観光名所です。ぜひ皆さまにもお出掛けいただければと思います。食べ物ですと、ホタルイカ、白えび、寒ブリ、ます寿司が有名で、いずれも絶品です。

司会 小林会長は文京区のご出身でしたね。

会長 私は文京区本駒込の出身です。ですから、いわゆる故郷(ふるさと)がないのです。なので、最近では休日に自宅から2～3時間かけて谷根千を中心に散歩をしているのですが、氏神である根津権現には必ず参拝するようにしています。幼少のころ、根津権現のお祭りでお神輿を担いだ思い出があり、谷根千には思い入れが非常に強いです。従って北島署長のように地方に故郷がある方は羨ましいと感じます。



雨晴海岸から見る立山連峰

「天然のいけす」と呼ばれる富山湾
なかでもホタルイカは有名です



立山黒部アルペンルート
の名所・雪の大谷



世界遺産・五箇山



都内有数の古社・根津神社
春にはつつじの名所としても賑わいます



司会 北島署長は昨年7月に東京上野税務署に着任されましたが、前職はどちらでしたか。

署長 「大阪国税不服審判所 第一部 部長 審判官」を務めていました。一般の方には非常にわかりづらいと思いますが、一言でいえば「税金の無料裁判所のような所」とご理解いただければ結構だと思います。

要は税務署が行なったことについて、納得をいただけない方たちに無料で門戸を開いている部署です。昨年4月には制度も大幅に改正しまして、より民事裁判に近い、フレンドリーな組織を構築しています。メンバーには国税出身者のほかに、裁判官、弁護士、公認会計士、税理士出身者など幅広い層で構成されており、大変貴重な職務を経験することができました。

司会 北島署長が東京上野税務署に着任する前と後で、上野に対する印象は如何でしたか。またお好きな場所などは見つかりましたか。

署長 着任前の印象ですが、ひとつは何とんでも「賑やかな下町」であること。もうひとつは「上野のお山」ですね。博物館などの名所が頭に浮かびました。あとは「北の玄関口」という印象が非常に強かったです。私は出身が富山だったので、初めての上京は夜行列車で上野駅に向かった思い出があります。実際に着任してから上野管内を見て歩いたり、地域の皆さまにお聞きしますと、もっと幅があり奥が深く、なんでも揃っている地域であると改めて感心しました。そういった意味では好きな場所として、税務署が池之端にある関係もあり、不忍池や上野の山はよく散歩します。そうしますと知り合いの方に出会い、景色とともにちょっとした会話を楽しむなどが和みます。反対に自分自身に元気をつけ、気合を入れる時には賑やかな商業地域に参ります。上野はそのような両面を持ち合わせた魅力のある街だと感じています。

会長 その通りですね。私も休日にはよく上野の山を散策しますが、何しろすごい人出です。たくさんの方が美術館・博物館・動物園の見学に来ていて、こんなに何でも揃う街はそうそうありません。ひとつ思うのは、そのような人たちが上野の山を降りて、商業地域にも何とか足を伸ばしてくれるようにならないものか、活性化を図ることを考える必要があるのではないかと感じます。

法人会活動のこと

司会 小林会長にお聞きいたします。昨年の法人会活動で印象に残ったことはございますか。

会長 いつも思うのですが、法人会のさまざまな委員会・部会にボランティアで活動いただいております経営者の皆さまには、感謝するとともに敬意を表しています。法人会の主旨をご理解いただき、献身的に地域社会に貢献していただいている姿には本当に感動しています。私が会長として務められるのも、副会長をはじめ多くの役員・会員の皆さまに支えられているからです。私自身、しっかり職務を全うしなければいけないと言い聞かせています。全法連の全国大会、東法連の総会などの活動にも熱心にご参加いただき感謝しています。昨年の全国大会は長崎市で10月に開催され、私も副会長達と参加しましたが、全国の法人会から1,900名もの方が参加され、改めて法人会の熱気を感じました。



中玄広報副委員長



小林会長



北島署長

最近のことなど

司会 次に最近、関心を持っていること、出来事などはございますか。

署長 皆さまも耳にされたことがあると思いますが、「パナマ文書」や「BEPSへの取組状況」などは気になります。これは税務署としましては避けては通れない道でして、直接・間接を問わず税務署を取り巻く制度として、どうしても日本国内だけの制度としては成り立たないことが鮮明になってきています。本件に関する対策や制度の手当ては行っていますが、十分に意識をして仕事を進めていきたいと考えています。もうひとつはいよいよ本格化されます「マイナンバー制度」です。法人会会員企業におかれましては既に従業員の番号制度の利用は始められていることと思います。役員の皆さま、地域の皆さまにも正しくご理解いただき、制度が浸透していることに感謝申し上げます。また、税務署におきましては、これから確定申告の時期に入っていますが、ひとりひとりの方に提出する申告書に番号を記入していただくとともに、本人確認の手続きが窓口では必要になってきます。具体的にはマイナンバーカードをお持ちいただくか、通知カードと免許証などをご持参いただくことになり、今まで署ではやっていなかった業務になります。特に初年度となりますので、皆さまに混乱をきたさないよう、正しくご利用いただけるよう、進めていきたいと思っています。

司会 引き続いて最近、嬉しかったことなどはございますか。

署長 前職は単身で大阪に赴任しておりましたので、今回の勤務で自宅から通勤できるようになり、家内の手料理が食べられることが一番嬉しかったですね。私はいろいろな場所に勤務してきましたが、山手線の内側で勤務できたのは、今回が初めてで、これも嬉しかったですね。以前、品川税務署に勤務したことがありますが、署の所在地が管轄外の港区なので、山手線の内側で仕事をしたとは言いづらい感じでした。



司会 小林会長は如何でしょうか。

会長 一番ありがたかったのは、国家授章拝受の栄に浴し、天皇陛下にご拝謁できたことです。更には国税局長表彰までもいただき、私のような人間がこのような名誉を賜り、恐縮するとともに大変光栄に思っている次第です。これもひとえに皆さまのおかげであると感謝申し上げます。趣味は、「歩くこと」と「読書」です。法人会では昨年、免疫学者の奥村康先生の講演を開催しましたが、これをきっかけに先生の著書も2冊読ませていただきました。先生は「免疫力をアップさせること。そのためには歩くことが重要である」と述べています。あるいは「本を読み、感動すること。そして自分の生活を見直すこと」と説いています。全くその通りだなと感じました。私は毎晩帰宅しますと運動を行っています。嬉しかったことはプロ野球で広島が優勝したことです。昔はジャイアンツファンだったのですが、最近は広島ファンです。昨年25年振りにセリーグを制覇した時は嬉しかったですね。

司会 運動とはどのようなことをされていますか。

会長 腰痛を防止するための屈伸運動や胸筋を強化するような運動です。いろいろな職務を兼務していますので、健康には本当に注意しています。

司会 北島署長は健康面で気をつけていることはございますか。

署長 正直、特別気をつけている訳ではありませんが、早起きの習慣がついてきました。朝、散歩してから食事を摂るというリズムが確立され、健康な生活を維持しています。そうすると、自ずと無駄な夜更かしをしなくなり、早寝の習慣もつきます。通勤時も遠回りをして歩き、街の様子を見ている。そうすることで気分転換にもなり、季節や街の変化が感じられます。また頭も整理でき、良いアイデアが浮かんだり、考えがまとまるという副産物もあります。休日も単身赴任時代から家でゴロゴロすることなく、必ず外出していました。改まってジムなどに通うことはできないので、歩くことが一番と考えています。歩くことでいろいろなことに興味を持つことができ頭の体操にもつながります。

司会 趣味などはございますか。

署長 「歩き」の延長になりますが、気になるところを深掘りして見学しています。大阪もそうでしたが、東京も庭園が多くあり飽きません。また同じ場所でも季節や時間を変えて訪ねると、興きも違ってきて非常に楽しいです。街を歩いていますと、人とのふれあいが持てたり、食事なども隠れた名店を訪問したり、好奇心を持つと楽しみも広がります。

司会 署長は単身で赴任されていた時は、お食事はどうされていたのでしょうか。

署長 そこを聞かれますか。(笑い) 自慢になるような話ではないのですが、当時の家財道具はレンタルで「テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・電子レンジ」の5点のみでした。ですので、自分の手で料理を作ったことは一切ありません。今は便利な時代になり、どこでもバランスの良い料理がいただけるので、料理をするという意欲はありませんでした。ほとんどが外食でしたが、食堂も意識的にいろいろな場所に行くようにしました。そうすることにより、お店の方やお客さま達との会話が楽しめますし、見聞も広がりました。

司会 小林会長にお聞きします。座右の銘、又は好きな言葉をお聞かせください。

会長 故事に「李下に冠を正さず」という言葉がありますが、私はこれを貫き通しています。これは「誤解を招くような行動をしてはいけない」ということです。李(スモモ)の木の下で曲がった冠をかぶり直すと、スモモの実を盗んでいるのではないかと誤解を招く恐れがあることからこのことわざがあります。これは日ごろから職員にも言い聞かせています。もうひとつのモットーは「ボーッとした無駄な時間は過ぎさない」ということです。ですからテレビはニュースと相撲しか見ません。その代わりに運動をしたり、本を読んだりして時間を過ごしています。北島署長のこの部屋にも不忍池の春夏秋冬の写真が飾ってありますが、私も上野周辺や不忍池には四季折々外向き散策しています。

署長 会長のお話の続きですが、任天堂の脳トレを作られた東北大学の医学博士である川島隆太先生と話をする機会があったのですが、正に同じようなことを言っていました。「何故多くの人は何時間も漫然とテレビを見ていられるのか」それはその行為が脳にとって一番ゆったりして神経を使わず、居心地が良い状態だからだそうです。実はこれは筋肉でいえば、伸びきったゴム紐状態と同じであり、脳科学の見地からすると、決して良い状態ではないとのことでした。それで脳トレの開発をされたそうです。

司会 今はタイムシフト録画といって、地デジ6番組を全部まとめて自動的に録画する機能まである時代ですからね。

会長 そういえば私、「鬼平犯科帳」は楽しみに見えています。(笑い)

司会 小林会長、今年の景気見通しはどのようにお考えでしょうか。

会長 昨年10月の雇用統計では求人倍率1.4倍と1991年8月以来実に25年振りの高水準となり、人手不足が非常に深刻化しています。尚且つ従前は圧倒的に非正規採用が多かったのですが、昨年の9月・10月は正規採用のほうが多くなっています。従って勤労所得が増加傾向に向かい、消費低迷から脱却し少しづつ良い環境になってくるのではないかと予測します。人手不足になると賃上げに繋がります。働き手にとっては良い条件・良い賃金で就労できるわけです。またアメリカにおいても、トランプ次期大統領がどのような政策を本格的に打ち出すか不透明ではありますが、昨年のアメリカ経済は巡航速度で、当初の想定以上の成長率を示しました。日本も貿易関係で心配な面はありますが順調に、緩やかではあるものの経済は成長していくと思われれます。長年続いたデフレからの脱却について、そろそろ政策効果がでてくるものと考えます。しかし冒頭に申し上げた「酉年＝とり騒ぐ」ということで、株価においては一時的な乱高下があるかも知れませんが、基本的には緩やかな回復基調になることを期待しています。

司会 それでは最後に北島署長にお聞きします。上野法人会に今後期待することはございますか。

署長 期待というより、むしろ感謝の言葉しか見つかりません。半年間皆さんと一緒に事業を行ったり、拝見させていただきましたが、役員の方々の皆さまを中心とした会員の方の一生懸命事業に参画する姿には頭が下がる思いです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。税務署だけでは伝えきれない税に関する情報の提供、啓発活動にもご協力いただいています。更には租税教育・各種セミナーにも積極的に取り組んでいただき、税務署にとりまして大変大きな力になっています。私たちが法人会の活動に対しどれだけ応えられるか考えてまいります。これからも、もちろん私たちが一生懸命業務に精励しますが、皆さまにも引き続きよろしくお願ひいたたく存じます。今年一年も法人会の皆さまと一緒に、良い活動を続けていきたいと切に願っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

会長 こちらこそよろしくお願い申し上げます。

司会 本日は新年のお忙しい中、貴重なお話を賜りまして本当にありがとうございました。今年もお二人にとって輝かしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



平成28年度 当会受彰者ご披露

東京国税局長表彰

平成28年11月1日(火)
KKRホテル東京

受彰

小林 一雄氏



台東都税事務所 税務功労者所長感謝状

平成28年11月7日(月) 14:00～
台東区立寿区民館

受彰

佐藤 一也氏



東京上野税務署 納税表彰受彰者

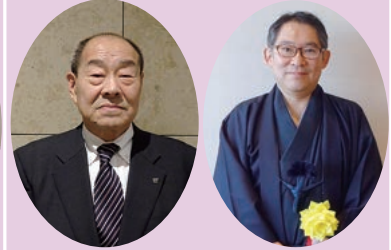
平成28年11月17日(木) 15:30～ 東天紅上野本店

署長表彰



小林 博氏 栗原 茂氏

署長感謝状



平野 鋼策氏 上野 洋氏

第3回理事会

平成28年12月13日(火) 17:00～
上野精養軒

第3回理事会は、理事46名中、出席者38名で過半数を超え、理事会が成立しますという発表後、議事が進行されました。

委員会、部会活動報告をそれぞれ発表していただいた後、今後の予定等が話し合われました。



▲小林会長



平成29年度税制改正に関する提言

税制委員会

平成28年11月25日(金) 衆議院第一議員会館

東法連第2ブロックの小石川、本郷、上野、浅草の4法人会では「平成29年税制改正要望」を衆議院辻清人議員の所へ陳情に行きました。当会からは高氏税制担当副会長、永田税制委員長が出席し、実状と要望を提言してきました。



▲(左から4人目) 辻議員、(左から6人目,7人目) 高氏副会長、永田委員長

税を考える週間 協賛事業

共催 公益社団法人上野法人会
公益社団法人浅草法人会

平成28年11月24日(木) 17:00～
東天紅上野本店 3F「鳳凰の間」

森永卓郎氏講演会

モリタク流
わくわくライフスタイル
のススメ



▲森永 卓郎氏

今年度の税を考える週間協賛「大型講演会」は、経済アナリストの森永卓郎氏をお招きして、「モリタク流わくわくライフスタイルのススメ」というテーマで講演していただきました。森永氏のご専門の経済学のみならず、多くの分野で論評を展開されています。本講演でもご自身のダイエット体験談を交え、ユーモアあふれたお話をいただきました。

いかにして明るいライフスタイルを築くかなどの秘訣を表現豊かにご講演され、聴講者の皆さまには大変好評を博しました。



税金クイズラリー

平成28年11月5日(土) 10:00～上野公園ポケットパーク



第20回

法人会寄席の鈴木

平成28年11月8日(火) 18:00～
鈴木演芸場

満員御礼



女性部会
社会貢献活動



ご協力ありがとうございました

彰義隊は幕府軍か？
明治政府のやり方

【日時】平成28年10月27日(木) 18:00～19:30

【場所】朝日信用金庫西町ビル7階

今回の講演は、慶応4年の上野戦争に纏わる彰義隊の話を中心にお話しますが、皆さんにご理解願いたいのは、彰義隊の名前は知られているものの、実態については、聞き書きが多く、よく知られていないのが本当のところ。本日はその事実の部分をお話していきたいと思えます。

＜彰義隊結成まで＞

彰義隊の最初の会合が持たれたのは、慶応4年2月12日、場所は四谷の鮫ヶ橋にある円応寺で、集まったのは一橋家の家臣、僅か17名でした。初回会合で会の名前は「橋府随従恭順有志之会」と名付けられました。徳川御三家に次ぐ家柄として御三卿(一橋家・田安家・清水家)がいましたが、「橋府」というのは、この御三卿の中で一橋家に従っていた藩士が、主人ではあるが、当時は朝敵であった徳川慶喜に「随従し恭順する」という意味で名付けられたものです。この2月12日というのは、徳川慶喜が江戸城を出て、寛永寺に入った日でもありました。その後、会の人数を増やそうということで、第2回目の会合も、同じ円応寺で開かれ、30名強が集まりました。その中には、先ざき彰義隊を取り仕切った人物で、しかも一橋家以外の浪人であった天野八郎が加わっていました。5日後の2月21日の円応寺での第3回目の会合では「自分達は、朝廷や官軍に弓を引く訳ではない。ただ同盟して、慶喜を何とかして欲しいと、哀しく訴える」ことを主旨とした「同盟哀訴申合書」を作成しました。

ここで注目すべきは、この3回目までの会合は一橋家の藩士である渋沢成一郎・本多晋・伴門五郎・須永於菟之輔などが中心に会を進めていたということです。中一日を置いて、2月23日には場所を浅草本願寺へ移して第4回目の会合が開かれましたが、この時の人数は100名を超えていました。

＜浅草本願寺へ＞

この4回目の会合から会の性格が変わってきます。まず、先ほどの渋沢成一郎以下の中心人物が「同盟哀訴申合書」に血判を押しています。そして誰が彰義隊の代表者となるかという話になり、渋沢成一郎が頭取になります。以下、副頭取が天野八郎、幹事が本多晋・伴門五郎・須永於菟之輔の三人となります。ちなみに渋沢成一郎は渋沢栄一の従兄にあたります。要は、浪人であった天野八郎以外は全て一橋家の家臣であり、彰義隊はいかに一橋家の人間を中心に結成されていったかがわかんと思えます。

では、ここで一橋家の家柄についてお話しておきます。石高は一橋家・田安家・清水家ともに10万石です。本来、大名はどこかに領地を持っていて、その領地から上がって来る石高で5万石や10万石という形で運営されていました。



講師

東叡山寛永寺 長臈 浦井正明先生

一橋・田安・清水の三家の石高は、全国各地の「天領」という、徳川家自身が持っていた領地の一部を少しずつ貰うという形で、全部合わせて10万石としたわけです。例えば500石の土地に家臣を派遣して差配するのは、非常に無駄が出ます。従って幕府の天領には代官などが配置されていましたので、この代官に一橋家の土地を差配してもらい、石高だけを台東区の蔵前に届けてもらっていました。要は一橋家とは実は実態のない藩でした。つまり家臣が非常に少ない藩であったと言えます。ですから会合で2～3回呼びかけても、60名位しか集まらない。普通、10万石であれば、200名や300名はすぐに集まるはず。もうひとつ何故少ないかという、当時の一橋家の重臣は幕府の役人からの出向者で構成されており、一橋家子飼いの者たちは力を発揮できていませんでした。幕府からの出向者は重臣とはいえ2～3年で交代してしまい、儀礼的な事柄だけを裁いていたに過ぎません。そのような事情により彰義隊結成は少人数で行われたというわけです。

さて、この浅草に集まった時に「橋府随従恭順有志之会」の名前を改めようという話になります。その時最初に出た名前が「床几隊」でした。これは「腰掛け」ですが、要は「徳川慶喜の周りに集まって、慶喜を支えよう」という意味です。これでは可哀想だろうということになり「義をあらわそう」ということになります。中国の漢詩に「彰明大儀有此一挙欲彰義」という言葉がありますが、この最後の文章「義を彰わさんと欲す」から「彰義隊」という名前がついたわけです。これは阿部杖策(本名：弘蔵)という人物が提案し、皆に受け入れられたものです。杖策はのちに「上野戦争碑記」を書きました。この時の彰義隊の中に、小川相太(のちの興郷)という隊士がおりました。明治7年に石碑建立を願い出た人物です。ただし、この時は明治政府から許可は下りませんでした。何故かという、明治政府からは「彰義隊は幕府の正規軍だからである」という言い方をされました。ですが、彰義隊の初代の頭取が渋沢成一郎、二代目に至っては浪人であった天野八郎であったことを見れば、どう考えても幕府の正規軍であるわけがないのです。いかに衰えたといえども徳川幕府には老中もいれば、若年寄や大目付がいるわけです。幕府の正規軍であれば、こういった重臣が頭取を務めなければいけないはず。それにも拘わらず、明治政府は徹底的に「彰義隊は幕府の正規軍である」と言いくるめ、彰義隊を叩き続けたのです。それは「上野戦争碑記」の建立が許可されたのは明治44年であったことからも伺えます。ところでこの「上野戦争碑記」ですが、現在ではその原文は残っておりません。その辺りを書き記した書物としては、山崎有信が書いた「彰義隊戦史」があり、彰義隊の実態を忠実に書いたとてもよかったです。当時、彰義隊の隊士は「浅黄裏(あさぎうら)」と呼ばれていましたが、浅黄裏とは緑がかつた

薄い藍色の浅黄木綿を使用した、後ろの背が割れた着物
の裏地のことをいいます。江戸に参勤した田舎侍や下級武
士を揶揄して浅黄裏と言ったのが始まりで、彰義隊士も浅
黄裏と言われていました。ただし、彰義隊は吉原や庶民に
は圧倒的な人気がありました。明治の人達は気の利いたこ
とを言っておりまして、例えば「上方の贅六(ぜいろく)共が
やって来て、東京などと江戸を成しけり」などと言ってお
ります。これは要するに丁稚のような、関西人をけなした言葉
です。

それから上手いなと思うのは「上からは明治だなどという
けれど、治まるめい(明)と下からは読む」などと言っていた
そうです。ですから、江戸の庶民は圧倒的に彰義隊の味方
であったということがわかります。



＜慶喜謹慎＞

慶応4年2月12日に徳川慶喜はいよいよ寛永寺に入りま
す。ここで慶喜の話に触れておきます。慶喜は慶応4年1月
3日に鳥羽伏見の戦いに敗れ、翌4日には全軍を大坂城に
集めました。この時慶喜は「これからは自分が先頭になって
戦う」と言いおいて、6日の晩には大坂城から小舟で天保山
沖(いまの大阪湾)に行き、軍艦(開陽丸)に乗り江戸に帰っ
てしまいます。しかも、一番の主戦派であった会津の松平容
保や、その弟である桑名の松平定敬の二名も連れてきてし
まったのです。この時慶喜一行は暴風雨に遭遇したこと、
帆掛け船であったことなどから、江戸に到着したのは6日後
の12日朝でした。そして僅か12名で現在の浜離宮から江
戸城に入りました。その後慶喜は1か月間、主戦派と恭順派
の激論を聞くこととなります。余談ですが、この時慶喜は将
軍ではありません。徳川家で将軍職として、江戸城に入城し
なかったのは慶喜一人です。慶喜は京都で将軍職に就き、
同じく京都で将軍職を返上しました。従ってこの時は徳川家
の15代目の当主として江戸城に入城したわけです。

そのようなこともあり、慶喜は本丸ではなく、西の丸に居た
ようです。2月12日からは寛永寺に入り、謹慎することになり
ます。これをきっかけに冒頭の「橋府随従恭順有志之会」が
同日に発足したのです。この時、浅草本願寺に移っていた
一橋家の人たちが、慶喜が謹慎して寛永寺に入ったため
「慶喜を警護しよう」という名目で、彰義隊も寛永寺に入っ
てきます。隊士も段々増え、一時は3,000名とも記録されて
いますが、実際はわかりません。戦争に参加したのは、事前
に逃げ出した者もいて、1,000～1,500名だったと言われ
ています。

＜慶喜水戸そして駿府へ＞

その後慶喜は、4月11日に水戸に向かいます。(所謂無
血開城)水戸に2か月間ほど滞在したあと、駿府へ行きました。
駿府は徳川家16代当主の家達が拝領した土地であり、

慶喜はここに明治30年代まで暮らし、その後東京に戻った
のです。この水戸に向かった際、渋沢成一郎一派は「我々も
一緒にお伴させて欲しい」と願い出ましたが、慶喜は断って
います。それでは彰義隊はどうするのか、という話になり、「歴
代将軍のお墓と寛永寺に伝わる宝物を守ろう」ということで、
結局上野に残留しました。

＜彰義隊の頭取－渋沢と天野＞

ところがこの頃、天野八郎と渋沢成一郎の関係が悪化し、
渋沢成一郎は慶喜が上野を出た同日の4月11日、約150名
の隊士を連れ上野を出てしまいました。その後、渋沢成一郎
は「振武軍」という軍隊を編成し、埼玉県飯能にある天覧山
に籠り、官軍と一戦を交えた末敗れてしまいます。上野に
残ったのが天野八郎を中心とする彰義隊でした。

＜幕臣の関与－池田と鈴木＞

彰義隊には池田大隅守や鈴木安芸守などの幕臣も関与
しており、頭取或いは頭取格として優遇はされていたものの、
実際は浪人であった天野八郎が「頭取並」ということで実権
を握っていました。武家社会が終わっていない時代であり、幕
府としては一橋家の家臣が集まって結成された彰義隊が、
農民の出身である渋沢や天野が中心となったことにより、「幕
府の正規軍」とは認めがたいとしていました。これを無理やり
「幕府の正規軍」と言いくるめたのは、明治政府だったので
す。

＜勝海舟の説得＞

当時、勝海舟や幕府は「江戸の治安を守るのは彰義隊に
任せる」と認め、彰義隊が江戸の市中を牛耳っていました。し
かし次第に彰義隊と官軍との衝突が発生する状態になって
きたため「彰義隊に治安を任せるとおかしくなる」ということ
で解散命令が出ます。この解散命令に従わなかったため、官
軍との戦争に繋がるわけです。

＜彰義隊の構成＞

彰義隊の中心人物であった、本多晋は5月14日の夜に
「医者に行く」ということで外出してしまい、15日の朝、戻ら
うとした時には既に上野の山は官軍に取り囲まれ、隊に戻れ
ず戦いに参加できなかったと言われています。本多晋はのち
に上野東照宮の宮司になっています。また天野八郎は上野
戦争に敗れ投獄されましたが、官軍から出された食事をいっ
さい口にせず餓死しています。彼の書いた短い本、「斃休
録」で「幕府軍とはこんなにひどいのか」と記していますが、実
際幕府軍は存在しておりませんので、彼の誤解だと思いま
す。

一方、渋沢成一郎の従兄弟であった、渋沢栄一は、当時
水戸藩主であり、民部公子とも呼ばれていた徳川昭武と共に、
パリ万博の使節団として派遣されており、彰義隊には加
わっていません。明治政府を支えた人たちですが、「官員録」
という明治政府の職員名簿を見ると、真ん中から上は薩長で
すが、下は全員幕臣です。土佐や肥前は力強く明治政府に
参加はしていませんでした。また西郷隆盛が明治10年に西
南の役を起こしてからは、薩摩も主流ではなくなりました。そ
の背景があるため、総理大臣は長州閥の人たちが多いので
す。肥前の大隈重信が総理大臣になるのは後のことです。

＜彰義隊の墓＞

彰義隊のお墓には、隊士が亡くなったあと一般の人たちは入山できませんが、寛永寺の関係者は処払いされ、足を踏み入れることができませんでした。これが許されたのは明治2年2月27日ですが、この間、寛永寺の中の物がいろいろと持ち出されてしまいます。



見かねた明治政府は「寛永寺から物を持ち出した人間を発見した時は、厳重に処罰する」というお触れを出しました。現在の御徒町駅周辺には「見つかったら大変だ」ということで、葵のご紋や菊のご紋がついた、隠しようがない調度品が毎晩のようにうず高く積み上げられたと言う話があります。この処払いの折、寛永寺の関係者は「せめて、時の鐘(時刻)だけでも打ちたい」と明治政府に願い出たところ「社寺裁判所に書類を提出せよ」との指示で何回も足を運びました。結局明治政府は許可せず、ただ鐘を突く寺男さえも境内に入れさせませんでした。ようやく明治2年2月27日に再び鐘が突かれることになり、現在まで続いているのです。今は午前6時・正午・午後6時の3回鐘が突かれますが、当時は「二六時中」というように一日中突かれていました。寛永寺関係者の帰山が許されると、寒松院と護国院の住職が60センチほどの小さな墓石に「沙門松国(しゃもんしょうこく)」という名を刻んで火葬の地に埋めました。これが彰義隊の初代のお墓です。

この初代のお墓は明治14年に建立した墓の前にあります。14年の墓には墓石にただ「戦死之墓」と刻まれています。これは山岡鉄舟(鉄太郎)が書いたもので、彰義隊とは書かなかった山岡の気遣いが伺えます。実は彰義隊のお墓は三つあり、明治7年に二代目として、唐銅で作った「宝塔」が存在していました。(宝塔とは一般的に、円筒形の塔身の上部に方形の屋根をもつ一重塔を指す)これは「戊辰口碑」という文献や私が所有している写真からも明らかです。ただしこの宝塔、寛永寺や小川相太がお墓を建てるために資金を集めますが、当時彰義隊は朝敵でしたので資金が集まらず、铸造元が宝塔を引き上げ、鋳つぶしてしまったために現在は残っていません。毎年の法要は5月15日に日蓮宗の方々が行ってくださっています。

上野戦争直後は寛永寺関係者は入山できず、彰義隊の遺体はそのままでした。そこで三ノ輪の円通寺住職である仏佛磨(ぶつま)さんが明治政府に供養の申請を行い、遺体を茶毘に付しました。その場所(西郷隆盛像の裏手)に彰義隊のお墓があります。

＜海舟・慶喜・輪王寺宮の懐旧＞

勝海舟と彰義隊の関係は最初良かったものの、のちに海舟が彰義隊に解散命令を出すなど、悪化していきました。ただ海舟もやはり幕臣だったのだな、と思われる点があります。明治19年に海舟は8行の漢詩を残しますが、その中には彰義隊のことをきちんと詠んでいて、彰義隊に対する思い入れを感じさせます。慶喜の彰義隊に対する反応は意外に冷たいものでした。慶喜が水戸に帰った時もお伴を断っており、直接の接点はなかったと思われます。慶喜は輪王寺宮(寛永

寺住職)には大変な敬意を払っていたものの、彰義隊に対してはあまり良いことは言っておりません。また輪王寺宮も同様でした。輪王寺宮は戦争当日根岸に逃げますが、翌日にはわざわざ官軍がいる広小路を堂々と通って市ヶ谷まで行ったという記録があります。ある意味では度胸のある人と言えます。そのあと品川から船で東北に渡り「奥羽越列藩同盟」の盟主となります。のちに東京に戻ることが許されますが、住職の地位は辞職させられ「北白川宮能久親王(きたしらかわのみや よしひさしのう)」という名前で陸軍の軍人になり、台湾での征討軍総督になったときに、マラリアに罹り亡くなりました。気の毒な宮様であったと思います。

＜彰義隊への不当な弾圧＞

彰義隊への風当たりは明治6年まで続き、12月に初めて遺族に対しお墓へのお参りが許されました。これは西郷隆盛が征韓論を唱え、結局は不平の旧士族を残し鹿児島へ帰ってしまったため、明治政府はこの不平士族と彰義隊が結託するのを恐れ、墓参りを許可したと思われます。私がどうかなあと思うのは、慶喜は朝敵となっても、慶応4年春には明治政府から死一等を減ずる(死罪を減ずる)という話がありました。要は「慶喜は殺さない」ということです。西郷が「慶喜だけは許さない。切腹させる。」と言った話は有名ですが、明治に入り早々に復権していきます。明治天皇が亡くなった翌年、慶喜も77歳で亡くなりますが、この時の新聞報道などでは「慶喜は政権を返して国譲りをした、近代日本の偉人である」と称賛されています。しかも「勲一等旭日大綬章」まで授けています。45年前の朝敵に勲章を与えるとは、明治政府は少しおかしなところがありました。西郷隆盛の件などもそうです。

彼は明治10年に西南の役を起こし朝敵となりますが、明治15年には「明治維新の大功労者」としてすぐに復権します。明治23年には銅像建立の話が出て、全国に募金を呼び掛け、26,000名からも集まりました。あろうことか、時の内閣総理大臣・伊藤博文と明治天皇も、以前は朝敵であった西郷に金一封を寄付しているのです。銅像については秘話があります。当初銅像は皇居前にある楠木正成の横に建てることで宮内大臣から許可が出たのですが、その2週間後、宮内大臣の知知により「皇居前は許可しない。銅像は上野公園において然るべき場所へ建てよ。については帝室博物館(現・東京国立博物館)の館長と相談せよ」ということになりました。結果、なんと彰義隊のお墓の前に銅像を建立したのです。

明治政府は「慶喜には幕臣が」「西郷には不平士族が大勢ついていたため優遇したのですが、叩いても不平が出ないと判断した彰義隊は叩き続けたのです。出版物なども徐々に許可されていきますが伏せ字ばかりで、明治44年に寛永寺境内に建立された上野戦争碑記などは264文字が訂正ないし削られました。私個人の意見ですが、総じて明治政府の彰義隊に対する風当たりは強過ぎたのではないかと感じるものです。

長時間に亘り、彰義隊に纏わる興味深い数々のお話をいただきました。有難うございました。

源泉部会報告

第5回研修会

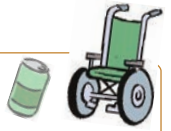
「年末調整のポイント」

[と き] 平成 28 年 11 月 18 日 (金) 13:30 ~
 [と ころ] 朝日信用金庫西町ビル7階
 [講 師] 東京上野税務署 法人課税第二部門
 平部祐子上席国税調査官



19 台目車椅子を寄贈

プルタブ 750kg で『車椅子』1 台交換！
 東日本大震災被災地（福島県二本松市）へ



源泉部会（黒部部会長）ではアルミ缶のプルタブ回収をして車椅子に交換し寄贈する活動を行っております。皆様のご協力のおかげで今回19台目の車椅子になりました。この車椅子は平成28年11月24日に福島県二本松市の「介護老人保健施設やまびこ苑」に寄贈させて頂きました。

青年部会報告

「税金ジュニアスクール」



今年で13回目となる青年部会（富坂伸吾部会長）主催「税金ジュニアスクール」は今年度も台東区内小学校9校で実施します。11月に黒門小学校、12月に平成小学校・大正小学校で開催し、1月に谷中小学校・根岸小学校、上野小学校、金曾木小学校、2月に忍岡小学校・東泉小学校での開催を予定しています。



キッズニア東京 「TAX WEEK 2016 ～税を考える週間～」

東法連では、11月11日～17日の『税を考える週間』に期間限定でららぽーと豊洲にあるキッズニア東京に税務署ブースを開設しました。キッズニア東京における租税教育活動は今回で6回目となります。キッズニアでいろいろな職業体験を通じ、社会にどの様に貢献でき、その中で『税金』がどのような意味を持ち関わっているのかを考え、理解を深める良い場だと思います。

税務署ブースでは税金について学んだ後、税務調査の仕事と広報官としてセミナーの講師をする2つの仕事体験がありました。

上野法人会青年部会の核となる事業の一つである租税教室で講師をすることもあり、セミナーに参加してきましたが、大人たちの前で堂々と上手に講師を務めている子供を見てプレッシャーを感じ、もっと真剣に向き合いスキルアップをしなくてはと思いました。

会場内では、税金についてのクイズラリーもあり税務署の仕事をしていない子供たちも楽しく税金に触れられたと思います。



(写真・文 長澤青年副部会長)

外科医からバイオベンチャーの世界へ

～“免疫力をあなどるな！”がんの予防や治療のカギはやはり免疫だった！～

【日 時】平成 28 年 11 月 18 日 (金) 18 : 30 ~
【と ころ】朝日信用金庫西町ビル 7 階<講師> テラ株式会社 代表取締役社長
やぎき ゆういちろう

矢崎 雄一郎氏



11月18日、朝日信用金庫西町ビル7Fにて上野法人会青年セミナーが開催されました。今回のセミナーは、講師にテラ株式会社代表取締役社長の矢崎雄一郎氏をお招きし「外科医からバイオベンチャーの世界へ～“免疫力をあなどるな！”がんの予防や治療のカギはやはり免疫だった！～」と題してご講演いただきました。

がんは日本人男性の3人に2人、女性でも2人に1人の方が経験する身近な病気です。矢崎氏が取り組まれている免疫療法は、手術・抗がん剤・放射線療法に次ぐ、がんの第四の治療法と呼ばれる注目度の高いものです。矢崎氏に創業の想いやこれまでの取り組みについてお話しただくとともに、日々の生活の中で免疫力を高める方法などをお教えいただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

矢崎氏は1996年より東海大学附属病院に外科医として勤務した際に「救えない命もある。そんな医療の限界をバイオテクノロジーで変えたい」との想いから職を辞されました。ご自身をリセットされるために1冊の本を抱え、バックパッカーとしてイギリスやフランス、スペイン、ハンガリー、チェコなどヨーロッパを周ったそうです。そのときに持っていた本が「ゲノム」という本で、漠然とバイオテクノロジーの分野で何か新しいことをしたいと考えられていました。

帰国後の2000年、書店で雑誌の「バイオベンチャー ゲノム最前線」の特集記事に目が留まり、掲載されていた企業にその場で連絡を取り、バイオベンチャーの門を叩かれました。その後、2003年に東京大学医科学研究所細胞プロセッシング寄付研究部門に研究員として所属。そこで樹状細胞ワクチン療法と出会い、「これこそが私が心から患者・家族の皆さまにお届けしたい治療法」という想いを抱かれたそうです。翌年の2004年、樹状細胞ワクチン療法をはじめとしたがん免疫療法の研究開発および技術支援を行うテラ株式会社を設立、代表取締役社長に就任（現任）されました。2009年にテラ株式会社は医師によるバイオベンチャー企業としては異例の早さでジャスダックに上場され、現在では、大学病院をはじめとした全国39の契約医療機関へノウハウの提供を行っています。

約5,000…これは矢崎氏がセミナーの最初に提示した数字です。この数字は人の身体に一日にできるがん細胞の数のことだそうです。私たち人間の体は約60兆個の細胞により構成されており、特殊な細胞以外は、毎日細胞分裂を繰り返して新しい細胞に置き換わっています。しかし、細胞分裂の際に、細胞の設計図である遺伝子のコピー



ミスが起きてしまうことがあります。このコピーミスによってがん細胞が生じるため、たとえ健康な人の身体であっても、毎日5,000個ものがん細胞が作られてしまいます。しかしながら、すべての方ががんに罹る訳ではありません。それはがん細胞が作られる一方で、免疫細胞ががん細胞を退治しているからです。

免疫細胞のうち、特に重要な働きをしているのが「ボス細胞」（正式には「樹状細胞」と呼ばれている細胞で、免疫機能をあやつる司令官、つまりボスのような存在であることから矢崎氏は「ボス細胞」と呼んでいるとのことでした）。がん細胞はそもそも私たちの細胞から発生するものですから、免疫細胞から逃れる術を持っています。このがん細胞を外敵として認識し、他の免疫細胞に教える能力に優れているのが「ボス細胞」の特徴です。「ボス細胞」を鍛えることで免疫機能を高め、がんの予防や治療につなげることができるとのことでした。

「ボス細胞」を鍛えるために具体的に何をすべきか、その三本柱は、食事・睡眠・運動とのことでした。特に身体の中で免疫に一番関わりのある場所は「腸」なのだそうです。免疫細胞2兆個のうち実に7割が腸に存在しているとのことでした。「腸内環境を整える」とか「生きて腸に届く」といった文句をテレビなどでよく見かけるようになりましたが、腸に働きかけることで免疫力を高めることができるのですね。

おすすめ筆頭メニューに挙げていたのは「納豆キムチ」です。発酵食品に含まれている微生物が人体にいい影響を与えるのだそうです。納豆の納豆菌とキムチの植物性乳酸菌の組み合わせは、最高の健康食だそうです。



また、テラ株式会社では、ボス細胞の「体内の免疫細胞に対して外敵の特徴を教える」という能力を利用して、がん治療に応用した「樹状細胞ワクチン」の開発に携わっています。ボス細胞の元となる細胞を患者の血液から取り出し、体外で人工的に成長・活性化させ、がんの目印を認識させたうえで患者に投与し、がんに対する免疫反応を起こさせるのだそうです。患者本人がもともと持っている免疫の力を高める治療法ですので、副作用が少ないとのことでした。一刻も早い薬事承認が待ち望まれます。

矢崎氏の講演を聞いて、あらためて「免疫力をあなどってはいけない」と痛感しました。また、同時に最近の医療関連のニュースで、薬価改定を巡って高額ながんの「免疫チェックポイント阻害薬」が注目を浴びていることが思い出されました。

この薬もまた自分自身の免疫力を活かした「がん免疫療法」に関わるトピックの一つです。がんは種類や進行度によっては、標準的ながん治療では治療効果が限られていたり、副作用がたつらくて治療が続けられなかったりする方がいるそうです。そのような状況の中で、患者自身の免疫力を活かしたがん免疫療法が、めざましい進歩を遂げているのだと感じました。

矢崎氏は日本は免疫療法の先進国であるとおっしゃっていました。がんや免疫の仕組みが次々と解明され、私たちが生まれつき持っている「身体を守る機能」を高めることができれば、がんを完全に克服できる未来もそう遠くはないのかもしれない。

<文 中島青年幹事>

部会報告

平成28年度 公益社団法人上野法人会・女性部会

税に関する絵はがきコンクール

女性部会（中立部会長）では、税に関する絵はがきコンクールを開催いたしました。台東区内小学校9校の6年生を対象に募集し、462作品の応募がありました。

入選作品
発表!

東京上野税務署長賞



佐藤綾音さん
(黒門小学校)

上野法人会長賞



吉松更紗さん
(忍岡小学校)

女性部会長賞



山本嗣紋さん
(黒門小学校)

台東区長賞



佐々木絵麻さん
(谷中小学校)

台東都税事務所長賞



堀口乃愛さん
(根岸小学校)

女性部会長賞



高橋陸倫さん
(東泉小学校)

女性部会

女性部会 幹事会

【日時】平成28年12月5日(月) 17:00~
【場所】東天紅5F「羽衣・紫苑の間」



中立部会長

女性部会（中立部会長）では、第3回幹事会を開催し、税に関する絵はがきコンクールや今後の行事予定について協議しました。



暮れの懇親会

女性部会（中立部会長）では、毎年恒例の「暮れの懇親会」を今年度も開催しました。今回は東天紅にて、季節のお料理を味わいながら楽しい交流の時間を過ごすことができました。

【日時】平成28年12月5日(月) 18:00~
【場所】東天紅5F「羽衣・紫苑の間」



中立部会長



司会
鏑副部会長



乾杯
森重副部会長



中締
吉田顧問





優秀賞

(全14作品：五十音順)



合川光留さん (上野小学校)



泉浦百々子さん (根岸小学校)



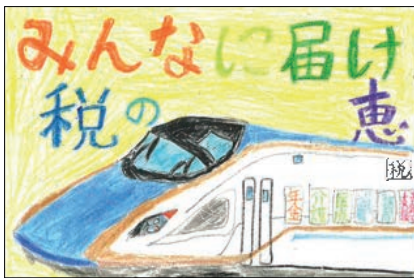
迫田美来さん (金曾木小学校)



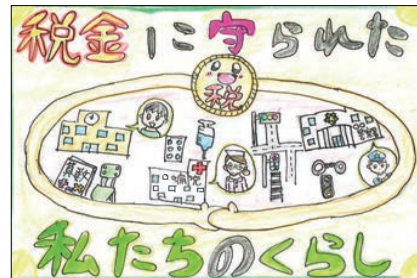
鈴木里奈さん (東泉小学校)



成田真緒さん (上野小学校)



初澤泰地さん (大正小学校)



原くるみさん (金曾木小学校)



春田奏さん (谷中小学校)



堀込つかささん (大正小学校)



松井由夏さん (平成小学校)



望月楓さん (大正小学校)



山崎元登さん (忍岡小学校)



山崎双葉さん (根岸小学校)



山下由美香さん (平成小学校)

確定申告書作成会場を

平成29年2月16日(木)～

※平成29年2月15日(水)以前は、
申告書作成会場はありません

税務署内に開設します

【開設期間】 平成29年2月16日(木)～3月15日(水) (土、日を除きます。)

《3月10日以降は、特に混雑しますので、ご来署はお早めをお願いします。》

【受付時間】〈受付〉 午前8時30分から (提出は午後5時まで)

〈相談〉 午前9時15分から午後5時まで

- ☆ 作成会場が混雑している場合は受付を早めに締め切ることがありますので、なるべく午後4時頃までにお越しください。
- ☆ 申告書作成会場開設前は、長時間お待ちいただく場合がありますので、上記開設期間内にご来署下さい。
- ☆ 平成28年分の各種申告書の申告・納税期限等は次のとおりです

申告の種類	申告・納税期限	振替納付日
所得税及び復興特別所得税	3月15日(水)	4月20日(木)
個人事業者の消費税及び地方消費税	3月31日(金)	4月25日(火)
贈与税	3月15日(水)	

- ☆ 納税は、振替納税をご利用ください。ご利用には「預貯金口座振替依頼書」を、上記の納期限までに税務署又は金融機関の窓口へ提出していただく必要があります。なお、贈与税には振替納税はありません。

閉庁日の対応について

東京上野税務署では、土曜日・日曜日には執務を行っていませんが、**平成29年2月19日、2月26日**の日曜日に限り、**東京国税局**で確定申告書作成のアドバイス等を行います。

〈受付時間〉 午前8時30分から午後4時 (提出は午後5時まで)

〈相談時間〉 午前9時15分から午後5時まで

東京国税局 東京都中央区築地5-3-1 (1階会議室)

- ▶ 都営地下鉄大江戸線 築地市場駅 A2・A3出口 徒歩1分
- ▶ 東京メトロ日比谷線 東銀座駅 3・5・6番出口 徒歩7分
- ▶ 東京メトロ日比谷線 築地駅 1・2番出口 徒歩8分



【お問合せ先】 東京上野税務署 (所得税・消費税等) 3821-9001 (代) 台東区税事務所 (個人事業税) 3841-1271 (代)
浅草税務署 (所得税・消費税等) 3862-7111 (代) 台東区役所 (個人住民税) 5246-1103～5

申告書にはマイナンバーの記載が必要です！！

平成28年分から所得税および復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の申告には、マイナンバー (個人番号) の記載が必要です。

また、申告書を提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書が作成できます！！



申告・納税は、ネットから快適に！ [クリック](#)

詳しくは [作成コーナー](#)

[検索](#)

2017 新春 税金クイズ

新年あけましておめでとうございます
2017年もクイズにチャレンジ! 何問できるかな♪



亥 次のうち、救急車を呼ぶとお金がかかる国はどこ?

- ① 日本
- ② 韓国
- ③ アメリカ合衆国

子 鉄道に関する税として明治38(1905)年から平成元(1989)年まで通行税がありましたが、その時の税額を決める基準として、乗車距離のほかにもう一つ項目を設けていました。その項目とは次のうちどれでしょうか?

- ① 手荷物の重さ
- ② 乗車する座席の等級
- ③ 指定席券の有無

丑 日本の税はいつの時代からあったでしょうか?

- ① 弥生時代
- ② 飛鳥時代
- ③ 鎌倉時代

寅 税金には、いろいろな種類があります。日本で適用されている税金は全部で何種類あるでしょうか?

- ① 約25種類
- ② 約50種類
- ③ 約1500種類

戌 税金がかかるものは次のうちどれでしょう?

- ① ノーベル賞の賞金
- ② 宝くじの当せん金
- ③ クイズ番組の賞金



卯 税務署が徴収した税金の使いみちはどこで決められるでしょうか?

- ① 税務署
- ② 内閣
- ③ 国会

申 年金にはいろいろな種類がありますが、遺族年金には所得税がかからない。

- ① ×
- ② ○

辰 世界で実際にあった税はどれでしょうか?

- ① めだか税
- ② かえる税
- ③ へび税

未 高校生がアルバイトをして、バイト料をもらっても税金がかからない。

- ① ×
- ② ○

午 常設の映画館は、明治36(1903)年4月に開館した浅草電気館(現:東京都台東区)を皮切りに、昭和6(1931)年には全国で1300館を超えるようになりました。このころには、業種を指定し、営業(収益)税という国税が課されていました(のちの事業税(地方税))。当時の映画会社は、どの業種に分類されていたのでしょうか?

- ① 物品貸付業
- ② 写真業
- ③ 席貸業

巳 インカ帝国での税金制度は、貨幣ではなくすべて労働で支払うというものであった。

- ① ×
- ② ○



①物品貸付業 < 映画会社の主な業務は、映画の製作(撮影所)、映画の興行(映画館・巡業)、映画の貸付(配給)などに分かれています。映画会社は、そのすべてを行わず、大会社もあれば、興行や配給だけを行うところもありました。営業(収益)税は、制作と興行には課税されず、配給のみ物品貸付業として課税の対象とされていました。 < ①× >
 高校生だからといって、税金がかからないことはありません。1年間の収入が一定額を超えた場合、所得税、住民税がかかります。 < ②○ >
 遺族年金は、遺族に対する生活補償的な性格を持つことから非課税されています。厚生年金や国民年金は所得税の対象となります。 < ③× >
 ノーベル賞の賞金及び宝くじの当せん金は、法律によって税金がかからないことになっています。クイズ番組の賞金は一時所得となります。 < ④× >
 アメリカ合衆国 < ⑤○ >
 ニューヨーク市周辺では、およそ3000ドルほど請求されます。他にも、ドイツ、中国、ノースアフリカなどの国では有料です。 < ⑥○ >
 1年のうち3か月は、自分たちの耕地の耕作や収穫、衣類の手入れなどをし、残りの9か月は、国の土木事業、国の耕地の耕作や収穫などにたずさわっていました。 < ⑦○ >
 中世のフランス、堀の蛙が鳴いて領主の睡眠を妨げるため、領民に交代で水面を叩いて蛙が鳴くのを止めさせたと言われています。 < ⑧× >
 税務署が徴収した税金は国の収入(歳入)になります。国の税金の使用(歳出)は、内閣から提出された予算案を国会で審議し、決定されます。 < ⑨○ >
 中国の歴史書である魏志倭人伝(『古事記』)には、女王卑弥呼(ひみこ)が支配する邪馬台国(やまたいこ)ではすでに税が納められていたと記されています。これが日本の税の最古の記録とされています。 < ⑩○ >
 汽船の場合も同様に距離(海里(カイリ))と船室の等級で税額を決めて毎月納付していました。なお、通行税は切符の購入時に乗客が負担し、運輸業者が負担していました。 < ⑪○ >
 映画会社の主な業務は、映画の製作(撮影所)、映画の興行(映画館・巡業)、映画の貸付(配給)などに分かれています。映画会社は、そのすべてを行わず、大会社もあれば、興行や配給だけを行うところもありました。営業(収益)税は、制作と興行には課税されず、配給のみ物品貸付業として課税の対象とされていました。 < ⑫○ >

表紙 << 新春対談 >> 題字: 井田広報委員 揮毫

■平成29年1月発行 ■発行人 広報委員会 委員長 木村雄二 ■発行所 公益社団法人上野法人会
(〒110-0015 台東区東上野1-2-1 朝日信用金庫西町ビル5階 TEL5818-1151 FAX5818-1141)



このまちとあわせに。

ともにも
生きていく!



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫

本店／東京都台東区台東2-8-2 本部／東京都千代田区東神田2-1-2